

「研究データリポジトリ整備・運用ガイドライン」の概要 人的基盤

国立研究開発法人国立環境研究所
尾鷲 瑞穂



RDUF 人的基盤ガイドラインの構成

Research Data Utilization Forum

JDARN

Japan Data Repository Network

4.3.1 研究データリポジトリにおける業務



4.3.2 運用スタッフに求められる技能・経験



4.3.3 運用スタッフの配置・育成



職務の分類

役割から3つに分類

組織

- 安定した運営組織
- 運営組織内でのフォロー委員会または外部諮問委員会

運営に必要な役割 (事例として業務分担者として表現した)

- 責任者・運営委員会
 - 企画担当者
 - 調達担当者
 - ポリシー作成者
 - 外部アドバイザー (分野専門家他)
 - 外部アドバイザー (法律専門家他)
 - 契約担当者
- 管理的業務**

- データ品質管理者
 - メタデータ管理者
 - データキュレーター
 - データ提供担当者
 - リポジトリ利用解説者
- コンテンツ運用**

- 設備管理者
 - システム担当者
 - ハードウェア管理者
 - ネットワーク管理者
 - セキュリティ担当者
- システム運用**

- データ開示管理者
- 個人情報管理者 **コンテンツ運用**
- データ受け入れ担当者

- スタッフ教育担当者
 - 広報担当者
- 管理的業務**

出典：絹谷弘子,北本 朝展「データリポジトリの信頼性と要求要件に関する調査検討状況報告」
 国際的動向を踏まえたオープンサイエンスの推進に関する検討会 (第7回) 資料1 平成30年10月26日(金)

4.3.1

データリポジトリにおける業務

管理的業務

- 組織のミッションに即したリポジトリの運営・企画
- ポリシー作成
- 広報・コミュニケーション
- 利活用支援

事務系

コンテンツ運用業務

- データ受け入れ
- クオリティ・コントロール
- メタデータ管理
- データ提供
- データキュレーション

研究者？技術者？

システム運用業務

- システム・ストレージ等の情報基盤の構築と運用
- サーバ保守
- インシデント対応
- セキュリティ対策
- 情報資産管理

情報システム系

【職務ごとに必要な技術・知識が異なる】

管理的業務

- 経営・法律・コンプライアンス
- 研究における国内・国際連携
- コミュニティ参加・運営
- 広報活動
- 教育スキル

コンテンツ運用 業務

- データ特性の知識
- 分野毎のメタデータ・品質基準
- コンテンツの更新
- アクセス管理
- データ提供者、利用者との綿密なコミュニケーション
- リポジトリ間連携

システム運用 業務

- システム開発・メンテナンス
- 保守・バックアップ
- ハードウェア、ソフトウェア、ネットワーク管理
- インシデント分析
- セキュリティマネジメント

【複数人による業務分担例】

管理的業務

- 組織管理部門
- 知財管理者
- URA
- 図書館職員



コンテンツ運用 業務

- 研究者
- 研究支援者
- データ専門家



システム運用 業務

- 技術職員
- 情報部門スタッフ



- ・既存のスタッフのスキルを活かした配置、もしくは転換。
- ・一人のスタッフが全てを担うというよりも分担、もしくは、業務をまたがったの兼務を想定。

【配置された人材の専門性の高度化】

- ◆各研究データの特性の理解
- ◆機関ごとの情報基盤の相違
- ◆RDMポリシー



・OJT

国際認証においても
“文書類”の存在は重要

マニュアル作成
文書管理含む

- ◆基本知識の習得
- ◆スタッフの認識ギャップ解消



・オンライン教材

- ◆国際動向の把握
- ◆リポジトリの異分野・国際連携
- ◆データの利活用促進



・国際会議・セミナー等
への参加
・人事交流